

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 湖西市立新居小学校

担当者名 鳥居 史寛

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A • B
2 実施日	9月26日、27日
3 実施対象者 (学年・人数 等)	6年生 5クラス (1クラス約30名)
4 取組内容	プレス浜松選手及びスタッフ指導 新体カテスト 50m 走の記録を伸ばすためのコツ 選手の実技練習を見る
5 取組成果 課題 反省等	(取り組み成果) 全体的に、事前に計ったタイムよりも伸びていた。(1秒以上もタイムが上がっている子供もいた) 子供たちの実態に合わせて具体的に実技を見せながら指導することにより、子供たちがポイントを捉えやすかった。また、どの子供にも褒める声掛けをしていたため、子供たちのモチベーションも上がっていた。  (課題) 授業時数が限られるので、実態はあらゆる面で体力が低下してきていることが浮き彫りになった。  (反省) 事前にクラブチームのプレイする動画を見せて、もっと関心を高めることをしておけばよかった。子供たちも緊張していたため、45分の時間の中では打ち解けることができない子供もいた。
7 県教委への 要望や意見	今回の事業を通して、プロの選手を間近で見ることによりスポーツ選手に対しての憧れや運動に対する興味を持たせることが目的でした。今回は、選手ではなくコーチがほとんど指導をしてくれたため、選手の特性を生かすことができず、少しもったいなく感じました。選手が実力を発揮できるバレーボールの单元でも呼ぶことができるようになればうれしいです。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる • 感じる • あまり感じない • 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる • 感じる • あまり感じない • 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる • 感じる • あまり感じない • 全く感じない